

【草花の部屋】

ヤナギラン(アカバナ科ヤナギラン属 *Chamerion angustifolium*)

和名：ヤナギラン(柳蘭) **別名**： **英名**：Fireweed

フトモモ目 落葉多年草

原産地：本州中部以北、北海道、北半球

花言葉：集中する、焦点。

花の色：赤、白、桃



← 写真-1 ヤナギラン

撮影日：2015年07月11日

撮影場所：チェルヴィニア(イタリア)にて

撮影者：M さん



→ 写真-2 ヤナギランの花

撮影日：2015年07月11日

撮影場所：チェルヴィニア

(イタリア)にて

撮影者：M さん

北イタリア、マッターホルン(チェルビーノ)山麓の街、チェルヴィニア散策中に、見かけました。多分、どこからか、種が飛んできて、芽生えたのだと思います。散策路の石段の隅っこから・・・。根性ヤナギランです。

和名の由来は、葉が柳に似ていて、花をランにたとえたことによるものだそうです。日本では北海道・本州以北の亜高山帯から山地帯の草地や礫地に分布し、山火事の跡地・森林の伐採跡地・林道沿いの湿った草地などに群落をつくることが多いそうです。北米の針葉樹林帯の山火事跡に大群落となることがあり「Fire weed」と呼ばれているそうです。